基礎医学統合試験

<目的と意義>

3年次以降の PBL テュートリアル制による臨床系ブロックの学習を開始するには、正常体の構造と機能に関して、必要最低限の知識を学習者が身につけていることを前提としている。

したがって、3年進級時には学習者がその前提を満たしていることが保証されなければならない。3年次進級者がこの前提を満たしているか否かの判断は、1・2年次で履修した基礎医学すべての範囲を対象とした試験によってのみおこなえるものである。

本試験は、1・2年次で履修した基礎医学のすべてを試験範囲とする。本来は、この試験に合格しないものは3年次への進級資格がないとみなされるべきものであり、ある意味において進級への資格試験としての性格をもつものである。

その点をよく理解して、本試験に望まれることを期待している。

<実施日>

本試験：令和5年2月14日(火)、2月15日(水)の二日間

追再試験：令和5年2月21日(火)、2月22日(水)の二日間